

計画のあらまし

～足立区住生活基本計画の体系～

基本構想・
基本計画

将来像・
4つの視点

協創力でつくる 活力にあふれ

【ひと】 多様性を認めあい、
夢や希望に挑戦する人

【くらし】 人と地域がつながる
安全・安心なくらし

現況

●人口・世帯

- ・高齢化率が特別区部で2番目に高い
- ・生産年齢人口比率が特別区部で最も低い

- ・85歳以上の人口は平成37(2025)年に約3万5千人に達する見込み
- ・単身世帯や親子世帯の区内への定住意向が低い

●住環境

- ・住宅の耐震化が進み、刑法犯認知件数も大きく減少
- ・町会・自治会加入率は低下
- ・公園や自然が多く、緑被率は微増傾向

- ・つくばエクスプレス、日暮里・舎人ライナーが開通
- ・大学誘致、医療施設移転等エリアデザイン計画によるまちづくりの推進

課題・
方向性

◆コミュニティの充実と住みたい・ 住み続けたいと思う区民の視点

- 少子高齢化への対応
- 少子・超高齢社会を支える活力の維持・確保
- ファミリー向け住宅の供給と多様なライフスタイルへの対応

◆暮らしの安全・安心に関する視点

- 防犯・防災に向けた取組みのさらなる推進
- 高齢者の増加等に対応した住宅セーフティネットの強化
- 地域による見守り・支えあいの推進

目指すべき姿

ともに創り 住み継がれる

多様な人々が互いの役割を果たし、まちを創り動かすハードとソフトの視点から区民や地域の関係団体、民間事業者、行政が

基本目標

基本目標1【ひと】

足立に住みたい・住み続けたい
多様な人々が活躍できる

A: 望む住宅を見つけられる・住み続けられる

- 1) 若年世帯向けの供給誘導
- 2) 拠点開発に伴う多様な住宅供給
- 3) 多様な居住ニーズに対応した既存ストック活用
- 4) 適切な住宅供給のための規制誘導

B: 多世代が共存するコミュニティの中で暮らす

- 1) 多世代居住・交流の実現
- 2) 住み替えによるバランスのとれたコミュニティ形成

基本目標2【くらし】

地域が見守り支えあい 安全・安心に
住まう足立のくらしを高める

C: 地域とともに安全・安心な住まいを築く

- 1) 安全・安心の住まいづくり
- 2) 強靱な住宅地づくり
- 3) 地域活動を通じた防災・防犯対策
- 4) 既存ストックの適正管理の推進

D: お互いに支えあいながら住み慣れた場所で安心して暮らす

- 1) 人にやさしい住まいリフォームの推進
- 2) 住宅セーフティネットの充実
- 3) 地域による交流・見守りと福祉施策等との連携

住生活基本計画

施策の展開

住生活リーディング
プロジェクト

災害や犯罪から区民を守る安全・安心のまちづくり
公共用地を活用した拠点づくり
足立らしい魅力ある住宅地づくり
既存ストックを活用した住まいづくり

住生活リーディング
プロジェクト

- 5 地域別の整備方針
- ライフステージ別の住生活イメージ

進化し続ける ひと・まち 足立

【まち】 真に豊かな生活を実現できる
魅力あるまち

【行財政】 様々な主体の活躍と
まちの成長を支える行財政

●住宅ストック

・比較的規模の大きな住宅が供給される一方、ワンルームマンション等 30㎡未満の民間借家の供給も増加

・築 30 年を経過した木造賃貸住宅の建替え更新が進んでいない

●公共住宅ストック

・都営住宅は特別区部で最多となっており、特別区部の都営住宅の約 18.7%が足立区に集中

・建替え計画が進められている昭和 40 年代に建設された都営住宅は 17,781 戸

・公共住宅においては入居者の高齢化が進む

◆住宅・住宅地としての魅力づくりの視点

- 快適に暮らせる住まい・まちづくりの推進
- 新たな魅力の創出
- まちの魅力を将来につなぐ建物の適正管理

◆公共住宅ストックに関する視点

- 公営住宅の偏在解消
- 公共住宅入居者のミストコミュニティ
- サービス付き高齢者向け住宅の急増
- 公共住宅団地の再生と創出用地の活用

魅力ある地域と豊かな住生活 足立

「協創力」により、30 年先も住み継がれていく足立を目指す。
主体的に住まい・住宅地づくりに取組み、豊かな住生活を実現していく

基本目標 3【まち】

足立らしい地域の魅力を発信し
歩きたくなるようなまちを育てる

E: 地域の魅力を発信し、まちを成長させる

- 1) 足立に暮らす魅力の創出
- 2) 快適に歩ける生活環境づくり
- 3) シティセールスと地域住民による魅力発見・発信
- 4) 区民等への情報発信・開示の強化

F: 将来に受け継がれる魅力ある住まいに暮らす

- 1) 環境に配慮した住まいづくり
- 2) 既存ストックの流通促進
- 3) マンションの総合対策

基本目標 4【行財政】

公共住宅等ストックを地域に開き
足立の新たな活力につなげる

G: 公共住宅を地域に開き、まちの活力を支える

- 1) 公営住宅の適正配置
- 2) 公共住宅の建替えに伴う地域連携

H: 地域コミュニティを活性化させる

- 1) ミクストコミュニティやソーシャルミックスの推進